

# 6月 とよみらいづくり

豊見城市立とよみ小学校図書館

へい  
平

わ  
和

げっ  
月

かん  
間

## へいわがくしゅう とく 平和学習に取り組もう！

今月は平和月間です。6月1日(水)～6月30日(木)まで図書館では戦争と平和に関する本や資料、沖縄戦の写真パネルを展示しています。23日の慰霊の日に向けて、平和について学んでいきましょう。



## いれい ひ 6月23日 慰霊の日

沖縄では、民間人を巻き込んだ地上戦により、約20万人の人々が犠牲となりました。日本軍の組織的な戦争が終わったのが6月23日で、犠牲となった人々を追悼する日となっています。

現在も他の国で戦争が起きています。平和な日々を当たり前と思わず、平和について考える日にしましょう!!

とても有名な「白旗の少女」という本の写真です。この写真が撮られた時、7歳だったそうです。みなさんと同じくらいの年齢の時に戦争を体験した少女は何を感じていたのでしょうか。ぜひ読んでみましょう。



## せんそう へいわ し 戦争や平和について知ろう

絵本 白梅学徒隊 きくさんの沖縄戦



看護教育を受けながら、白梅学徒隊として実際に沖縄戦を体験した、きくさんのお話。きくさんは、今でもたくさんの方々に足を運び、講話をしています。

## 絵本 へいわってどんなこと？

戦争をしない、武器を持たないことだけが平和ではなく、毎日の生活の中で幸せな事が当たり前ではないということが絵本を通して伝えられています。

低学年にも伝わりやすい本になっています。

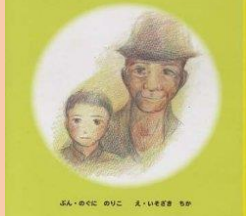


## 絵本 おじいの命くとうば

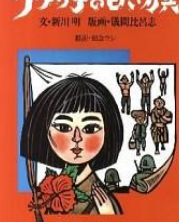
戦争によって失われた、おばあさんや飼っていた動物たちの命。

すべてのものが焼き尽くされ、最後には、自分達も自決をしようとした時、「おじいの命くとうば」で生かされた命。命の大切さを語り継いでいかなければならないという作者の想いが込められています。

## おじいの命くとうば



## 絵本 りゅう子の白旗



戦争がどうやって始まったのか、なぜ、たくさんの方々の命まで犠牲になってしまったのか、戦争が起きていた様子が分かりやすい絵本です。戦争について知り、あなたは感じるかな？

## 絵本 すくぶん

悲惨な戦争が行われている中、負傷した兵士や戦争に巻き込まれ怪我をした人々を助けたのは、軍医や看護婦。作者が実際に看護婦として沖縄戦を経験し、作られている本です。(看護婦=看護師)

